



2014～2015年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーに 輝きを

2014～2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリー C. K. ホアン

例会予定

- 5月5日(火)…祝日の為、休会
- 5月12日(火)…「私の会計遍歴」
原田 満範会員
- 5月19日(火)…「放送局の話」
原田 達也会員
- 5月26日(火)…「新世代体感型シアター 4DXについて」
佐々木 淳会員

巻頭メッセージ

クラブ副幹事

副幹事 菅井久勝

「菅井さん、来年副幹事。副会長は河内さん。」と泉川会長から昨年お電話をいただいた日を昨日のことに覚えております。その時は直ぐに『はい』と言えず『えっ？まだ副幹事の大役には少々早いのでは？』と色々と幹事職に就くには未熟者であることをアピールしましたが、最後はロータリアンのしきたりに準ずる結果となりました。

現在、平成23年8月の入会初日以来座ったことがなかった2番テーブルに泉川会長、清田SAA、河内副会長、高橋幹事と同席させていただいてからはや10ヶ月が過ぎました。幹事の高橋会員におかれましては、欠席もほとんどされず日々の例会では早い時間から会場にいられて前準備をされております。実際に副幹事としてお手伝いできることが少なく、司会進行も1回のみ。7月からの新年度が心配ですが、今は高橋会員の背中を見て学び、当クラブの幹事として同じような立ち振る舞いができるよう頑張りたいと存じます。

また、先月より次年度に向けての委員長、副委員長を決めさせていただきましたが、その際役職をご快諾いただきました会員の皆様、本当に有難うございました。

河内次期会長の河内丸の出航まで2ヶ月をきりました。今年度は泉川会長、高橋幹事の補佐役として、次年度は河内次期会長の幹事として粉骨砕身励みたいと存じます。当クラブ会員の皆様の温かいご指導とお力添えを賜りますよう宜しくお願い致します。

例会記録

第3250回例会 2015年4月7日(火)

—お花見家族例会—

於：常信寺

出席会員 71 (63) 名中30名 出席率46.15%

前回訂正出席率62.86%

欠席会員 41名 土居、福田、二神、五味、浜田、濱本、羽牟、林、原田(達)、原田(雅)、原田(満)、星野、石橋、市川、勝見、貴船、兒玉、御木、棟方、村上、村山、永木、大塚、大橋、大森、小野、佐藤、左納、下田、白石(省)、高石、鶴田、浦岡、安永、山本(深見、飯尾、亀井、中住、関(宏)、田代)

ゲスト 6名 長野 佑紀 (松山RAC会長)
井上 愛華 (松山RAC地区幹事)
渡邊 興祐 (松山RAC幹事)
重松 大介 (松山RAC会員)
滝川 裕史 ()
山本 康弘 ()

ご家族 9名

ニコニコ箱

泉川 孝三 桜が残っていてよかった！
清田 明弘 お花見例会、雨が降らず良かったです。
田中 昌生 夜桜に乾杯。



第3251回例会 2015年4月14日(火)

出席会員 71 (63) 名中48名 出席率69.57%

前回訂正出席率100.00%

欠席会員 23名 土居、二神、五味、濱本、原田(雅)、星野、市川、菊池、清田、御木、村上、村山、西野、大塚、大橋、佐々木、下田、鶴田、浦岡、渡部、米山(亀井、玉置)

ゲスト 1名 林 純之介 (当クラブ元会員)

ビジター 1名 塩出 卓一 (松山南RC)

ニコニコ箱

当クラブ元会員

林 純之介 松山が好きだと申しましたが、東京近辺の二人の娘の綱引きに負け来月東京に帰ることになりました。大変にお世話になりました。

松山南RC・東京ヤクルトスワローズ後援会副会長

塩出 卓一 三原君が以前からヤクルトファンだったということを先日知りました。本日から広島戦です。卓話を聞きに来ました。

泉川 孝三 三原さん、卓話楽しみにしています。

原田 満範 三原さん卓話楽しみにしております。

石橋 和典 林さん、大変ごぶさたしております。三原さん、卓話を楽しみにしております。

伊東 毅嗣 三原さん卓話楽しみにしております。

- 貴船 正憲 三原社長卓話楽しみにしております！
- 河内 広志 限定的早退と三原さん卓話を聞けず申し訳ありません。
- 野村 靖記 三原さんの卓話を楽しみにしています。
- 大森 克介 三原さんの卓話楽しみにしています。私はヤクルトのファンではないのですが。
- 菅井 久勝 三原さん卓話楽しみにしています。
- 田中 和彦 阪神ファンではありますが、プロ野球公式戦ヤクルト-広島の松山開催をお祝いして…
- 柳田 剛 三原さん卓話楽しみにしています。ただし、今日は最下位のカーブを勝たせて下さい。
- 浜田 修一 (会員誕生祝)
- 三好 哲生 (会員誕生祝) 先だっつての実父葬儀に関しまして、皆様より過分なご厚意を賜りました事、御礼申し上げます。
- 兒玉 義史 (ご夫人誕生祝)
- 三原 英人 (ご夫人誕生祝) 本日、卓話をさせて頂きます。マニアックな話ですがよろしくお願ひします。
- 飯尾 寛治 (結婚記念祝)
- 長尾 芳光 (結婚記念祝) 多分29回目の記念日です。三原さん卓話楽しみです。
- (なんとなくニコニコ) 飯尾、林
- 早 退 関(啓)、田中(昌)

卓 話 「私が愛する東京ヤクルトスワローズ」
三原 英人 会員

- ・「歴史」①国鉄スワローズ時代として昭和25年に誕生。特急「つばめ」に因み「スワローズ」。万年下位も金田正一が353勝。②親会社が国鉄→サンケイ→ヤクルト。ニックネームも一時期「アトムズ」。下位常連。③1978年に広岡監督のもとセ・リーグ初優勝&日本一 (VS阪急)。翌年は最下位へ転落し再

- び低迷。ホーナーや長嶋一茂で話題。広沢、池山ら若手が台頭。④90年に野村監督就任。古田が正捕手に。野村ID野球。92年に14年ぶりのリーグ優勝。93・95・97年とリーグ優勝&日本一 (VS西武、VSオリックス、VS西武)。⑤2001年に若松監督で優勝&日本一 (VS近鉄)。名言「ファンの皆様おめでとうございます。」近年はCSシリーズで3度敗退。
- ・「出会い」小学3年生の頃、「プロ野球解説本」にヤクルト・アトムズの監督「三原脩」を発見。子供心に同姓の人が監督という単純な理由でファンに。後に日本プロ野球史上最強の名将と知る。西鉄を3年連続日本一、大洋をリーグ初優勝&日本一、近鉄を初の2位に導き、ヤクルト (71~73年) では松岡、安田、若松、大矢ら後のV1戦士を育成。
 - ・「魅力」①強さと弱さ。日本一はセ・リーグでは巨人22回に次ぐ5回。最も遅いリーグ初優勝。最下位は13回も。②愛媛と深い縁。04年から松山で秋季キャンプ。公式戦も毎年主催。90年以降に山部(八幡浜工)、藤井(今治西)、岩村(宇和島東)が活躍。③若手活用と採用上手。新人王=87年荒井、89年苦篠、93年伊藤智、02年石川、04年川島、05年青木、13年小川。外国人選手の活躍(インディアンズと業務提携中) ヒルトン、マニエル、ホーナー、パリッシュ、オマリー、ハウエル、ホージー、ペタジーニ、ラミレス、プロス、グライシンガー、バーネット。④FAや金満球団に耐えて。広沢、ハウエル、ペタジーニ、ラミレス、グランシンガーが巨人へ移籍。
 - ・まとめ「弱さも強さも兼ね備え、謙虚な姿勢を貫いて、人材発掘と人づくりに精を出す、愛媛のご縁を大切に、敵はつくらず、ファンをつくる、華のお江戸の粋な球団。愛するに理由はなし」

第3252回例会 2015年4月21日(火)

出席会員 72(64)名中52名 出席率73.24%

前回訂正出席率85.92%

欠席会員 20名 土居、二神、五味、市川、伊東、上甲、菊池、河内、村井、村上、中地、永木、西野、大塚、大橋、高岡、田中(昌)、鶴田、浦岡(玉置)

ニコニコ箱

佐藤 昭美 昭和41年に市内で耳鼻科医院を開業して49年になりますが、4月18日に閉院致しました。この間、日曜祭日以外休むことなく無事任務を果たすことが出来、安堵しております。今後、ロータリーは続けたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。

中川 創太 単身赴任記念に!!

泉川 孝三 地区大会 多数の出席ありがとうございます。

高橋 伸定 濱本さん、短期交換留学面接会場にセンターポイントビルを使用させて頂き誠にありがとうございます。

中住 義晴 地区大会ごくろうさんでした。旧知のロータリアンに多数会えて幸せでした。記念ゴルフ会では団体優勝しました。長尾さん、米山さん、ありがとうございます。なお私のスコア84は50回目のエイジシュートでした。

米山 徹太 先日の地区大会ゴルフ、松山クラブは団体戦優勝、長尾さんが個人戦2位、中住さんはエイジシュートとおめでたい事ばかりでした。

齋藤 明弘 本日卓話よろしく願います。
貴船 正憲 齋藤さん卓話楽しみにしています。

村山 邦孝 齋藤会員、卓話頑張ってください。拝聴させていただきます。

菅井 久勝 齋藤さん卓話楽しみにしています。

す。

柳田 剛 齋藤さん卓話楽しみにしています。

山本 克司 高石先生、検診ありがとうございました。

(なんとなくニコニコ) 原田(達)

早 退 林(齋藤さん卓話ががんばって下さい)、長尾、佐々木(皆様地区大会お疲れさまでした。三原さん、結城さん、菅井さん楽しかったです)、高石(齋藤さん卓話よろしく願います。早退で失礼いたします)

卓話「自己紹介」

齋藤 明弘 会員

みずほ銀行松山支店の齋藤です。

今日は、自己紹介をさせて頂きたいと思いますが、私の紹介の前に私の母親の紹介からさせて頂きたいと思います。以前の火曜会の時にお話させて頂いたので、ご存知の方も多いかとは思いますが、私の母は美川憲一が歌う、『さそり座の女』を作詞致しました。この話を致しますと決まって皆さまから同じような質問を受けますので、いい機会ですのであらかじめこちらで質問と回答を用意しましたので、それについても披露致します。

Q お母さんは作詞家なのですか?

A いいえ、ただの主婦です

Q なぜただの主婦が『さそり座の女』を作詞したのですか?

Q 他に作詞した曲は?

Q お母さんはさそり座ですか?

Q 印税はどのくらい?

母親の話はこれくらいにし、少し自分自身についてお話し致します。

1967年生まれ、羊年の年男、高校まではサッカーに夢中、大学ではゴルフ部に所属していました。平成2年に第一勧業銀行へ入り、7つの

支店勤務を経て松山へ単身赴任で来ております。趣味はゴルフ、麻雀、読書、料理。料理は松山に来て覚えました。自分で作った料理3～4人前を一度にぺろりと食べてしまうため、新婚当初63キロだった体重は今では81キロまで膨れ上がっています。

銀行の仕事についても少し触れさせていただきます。

今の銀行と昔の銀行では商品ラインナップもだいぶ変わってきています。また個人情報保護法や犯罪収益移転防止法などの法律もできており、銀行窓口で本人確認やら、取引確認等手続きも複数化しておりご迷惑をお掛けしているかと思いますが、法律に則った手続きでございますので何とぞ御容赦願えればと思います。

最後に振込詐欺についての注意喚起をしてお話を終えたいと思います。

愛媛県での詐欺被害ですが、H24年99件の252百万円、H25年は108件の395百万円、H26年は140件497百万円と年々増加しております。男女の比率は男性26%女性74%、年代は70代～80代が58%、60代が13%と高齢者が中心に被害にあっています。手口も年々複雑化してきています。騙されたお金は戻ってきません。ご自分は大丈夫と見ていらっしゃる方もたくさん騙されています。お金は大切です。是非ご自分自身は自分自身でお守りください。よろしくお願ひ致します。

理事会報告

平成27年4月度理事会決議事項

4月14日(火)

- ① 宇和島RC創立75周年記念式典お祝い金について 承認。
- ② 松山西RC創立50周年記念式典お祝い金について 承認。
- ③ 徳島RC創立80周年記念式典お祝い金について 承認。
- ④ 退会届 伊藤慎一郎会員 承認。
- ⑤ 退会届 佐野秀司会員 承認。
- ⑥ 新入会員申込み 日本生命保険(株)中川創太氏(伊藤慎一郎氏後任) 承認。

- ⑦ 新入会員申込み 三井住友信託銀行(株)藤村健一氏(佐野秀司氏後任) 承認。
- ⑧ 次年度クラブ研修リーダー選出について 承認。
- ⑨ セキ(株)より会報代金の値上げについて 承認。
- ⑩ 【事後報告】 4/26 RAC会長幹事会登録料について 承認。
- ⑪ 【事後報告】 当クラブHPレンタルサーバー費用について 承認。
- ⑫ 歌詞看板について 承認。

新入会員紹介



氏名：中川 創太

勤務先：日本生命保険(相)
松山支社 支社長
一番町3-3-3
TEL 941-9588
生年月日：昭和44年5月8日
入会年月日：平成27年4月21日
趣味：ゴルフ、ヨガ

4月のお祝い

- 誕生祝** 以下8名 市川(3日)、大塚(7日)、原田(達)(8日)、河内(10日)、浜田(13日)、三好(14日)、齋藤(26日)、林(27日)
- 結婚祝** 以下9名 長尾(6日)、濱本(9日)、西野(14日)、野村(16日)、山本(18日)、飯尾(20日)、泉川(20日)、菅井(29日)、左納(30日)
- 創業祝** 以下4名 五味(1日)、福田(1日)、村井(1日)、齋藤(1日)

配付物

1. ガバナー月信
1. 会報2月号

会員だより

「ロータリー運動とは…」

小堀憲助著(平成3年8月)より

ロータリー情報委員長 佐藤 昭美

「原始ロータリー論」

1905年創立直後のロータリーの中心概念は「相互扶助」であった。自由競争に起因する商人たちの疑心暗鬼の気持ちから解放されるために同業者を会員から排除した。彼らがひたすらにこだわり続けた行動は職業上の助け合いであった。そして彼らが助け合いを通じて体験したことは異業種間の発想の交換がいかに利益をもたらすかということであった。初期の会員にお金持ちはいなかったのに「相互扶助」を行った結果、少数を除いて彼らの企業は発展しお金持ちになるに至った。彼らの親睦に争いの発生

の余地はなくこの親睦をロータリーの正しい道として守りぬいたのがロータリーソングを始めたハリー・ラグルスで、彼は奉仕という概念に心を傾けることはなかったという。

然しこの原始ロータリー論は永続きはしなかった。その理由は1) 同業者を排除したこと 2) 入会を認められた少数の会員だけが相互扶助の利益をうけ、大多数の職業人は世間の荒波に捨て置かれることになり、ロータリーは一部職業人によるエゴイズムの団体との批判がおこり、それに対し親睦のエネルギーを世のため人のため放流しようとなった(1907年)。

「奉仕service conceptの誕生と利己と利他との調和論」

1908年天才フレデリック・シェルドンの入会

を迎えた。当時実践し始めた対社会的な目的に「奉仕」という文化概念を結びつけることに成功した。彼はミシガン大学経営学部卒の俊秀で、そこで学んだ経営学の理論の正当性を信じ実践するためにシカゴの街にやってきて販売学を教える学校を設立し、その資格でシカゴクラブに入会が認められた。そしてミシガン大学の理論「奉仕」の哲学をロータリーに持ち込んだ。商人は利潤なくして事業を成立できない。しかし利潤獲得に名を借りて儲けのために手段を選ばないとすれば社会がいかに醜いものになるかは誰もが解ることである。彼が大学で学んだ「利己と利他との調和」は商人と顧客の関係を規律すべき偉大な原則である。これにより商人も顧客も共に物心両面の幸せを得ることが出来る。即ち大学の経営学で形成された概念、奉仕の心 (ideal of service) = 利己と利他とを調和せしむべき心の場のことを彼らは「奉仕」と呼んでいた。今日ロータリアンでいう奉仕の概念は他者に対する善意や思いやり、弱者に対する慈善行為等であろうと推察し勝ちであるが、厳密に言えばロータリーでいう「奉仕」とはシェルドンの説く「利己と利他との調和」のことをいうのである。シェルドンの考え方とは①利己と利他との調和 = 奉仕の立場に立つことは申すまでもなく②この時にのみ私利の獲得が同時に対社会的貢献と合致することになる③商業は金銭獲得の即物性の根底に文化性を取得することが出来る。かくして商人達が中心にあってこの奉仕哲学を学び、日常生活において実践する商人達は自己の努力の結果として良質な利潤に支えられ、地域社会の住民達から尊敬と信頼をうけ誇りをもって後世に商的文化を伝えることができるものと彼は考えたのである。生存競争に明け暮れる商人達にどの様に無理することなく「利己と利他との調和 = 奉仕」を会得させるかということであった。彼がその解決策として見出したものがシカゴクラブの「親睦」であった。親睦こそ利己と利他との調和 = 奉仕の会得を可能ならしめる場として捉えうべきだといっているのである。この社交クラブの親睦と会員相互

の定期的接触が単なる感覚的次元に留まらず、精神的なものへと深まっていったところに注目すべきである。

シェルドンはこの原理実現のためにロータリークラブの制度そのもの、原理の手直しを行った。第一に職業分類学の力を借り職業分類表を作り各職種につき「利己と利他との調和 = 奉仕」の会得の志をもった職業人を一人だけ会員として選択するのがロータリーのルールであるべきと考えた。上記「奉仕」会得への共通した目的をもち乍ら、会員一人ひとりの職業体験だけが異なるという状態が起こる、この異なった職業的発想が定例会において相互に交換されればこれが自然体においてやがて一人ひとりの本当の「利己と利他との調和」 = 「奉仕」の精神的世界の体現に到達できるものと彼は考えたのである。作成した職業分類表には200の職業が記されていたという。

同業者排除の原則も単なる時の先後の順序によるのではなく、ロータリークラブがロータリー哲学をもってある職種にあってロータリー運動の目的からして最適の職業人を選別し、その会員をもってロータリークラブがその会員の属する職業分野の改善のために派遣したところのロータリー運動の先兵たるべき存在と考えるという発想にとって換えられることになる。つまりロータリークラブは同業者排除を唯一とする感覚的親睦団体から地域社会の良質な職業人の横断面的把握を見、基礎とする精神的親睦団体になるに至った。そこでは少数の良質な職業人が例会出席を通じて自己研鑽を重ね、それがやがて「利己と利他との調和 = 奉仕」という心の状態に到達することを目標にするようになった。この意味あいにおいて彼は1908年“*He Profits Most Who Serves Best*”と心につぶやいたのである。

「その他の原理の提唱」

上記シェルドンの立場だけがロータリーの本質を理解する唯一の立場であったわけではない。

第一に素朴で善意のロータリアンは難しい理

クラブニュース

論などよりは善意や思いやりにもとづく他者に対する暖かい行為の方がはるかに「世のため人のため」になると考えていた。

第二に日常的取引の場において利己と利他とが調和する間はいいが、もし仮に極限状態にあってこれが互いに争い合いその何れもが一つを選択しなければならなくなった時、ロータリアンたる者利己を取り利他を捨てるべきか、それとも利他を取って利己を捨てるべきかという二者択一の状況に立たされた時、その何れを選択すべきかを問い、その時ロータリアンたるべき者迷わず後者を選択すべきであると説く指導者もあった。1911年全米ロータリークラブ連合会の大会でミネアポリスのフランク・コリンズの提唱した立場であり、彼はこの境地をロータリーの本質となし、これを「自己滅却の奉仕」Service, Not Selfと呼んだ。少数の例外を除いて1923年頃までの国際ロータリーおよびその前身の国際ロータリークラブ連合会の会長達は大体この立場を取っていた。特にその中で傑出していた人に1913年に会長に選ばれたラッセル・グライナーがあり、彼の提唱からその2年後の1915年に有名な「全職業人を対象とするロータリー倫理訓」が制定されることになる。この立場を取るとロータリーの本質は宗教と同じであるということになろう。これに対しシェルドンのような立場を実業倫理主義と呼ぶ。

以上の三つの立場の他に第四の立場があっ

た。それは「理論又は原理と実践との調和」を大切にすべきであるとするもので、この立場を熱心に説く偉大なロータリアンは1914年の国際ロータリークラブ連合会会長であったフランク・マルホランドである。彼はロータリーの本質についてはどちらかといえば実業倫理主義、つまり「利己と利他との調和=奉仕」の立場を取っていた。しかし彼は次の二つの点においてシェルドン一派の考えに賛成することが出来なかった。第一にシェルドン一派の人達がロータリー思想の職業生活上に及ぼす独自の社会改機能を主張するあまり地域社会の内部でごく自然に発生する弱者救済に対し比較的冷淡であったことである。第二にシェルドン一派の人達がその高度の理論に酔いしれて、これを企画管理の分野においても行動に移すことをなおざりにするように見受けられることであった。

このような批判的立場から彼はロータリアンが一業種一会員制に基づく使命感から、一方においては定例例会においてその人格形成に励み、地方地域社会においては例会において体得した心をもって実践に励むという思想形成を一步進めて原因をなす自己の境地の正当性を検証すべきであると提唱するに至ったのである。彼の理論が素朴な善意をもって種々雑多な弱者救済に励んでいた多くのロータリアン達を励ますことになったであろうことは想像に難くない。

4月中の出席報告

例会日	区分	会員数	出席会員数	欠席会員数	当日出席率	メイクアップ数	前回訂正出席率	ビジター数
	(お花見家族例会) 7日	71(63)	30	41	46.15%	14	62.86%	0
14日		71(63)	48	23	69.57%	23	100.00%	1
21日		72(64)	52	20	73.24%	9	85.92%	0
平均		71.3(63.3)	43.3	28	62.99%	15.3	82.93%	0.3

ご意見・ご要望があればお寄せください。

ホームページ URL <http://www.matsuyama-rotary.jp/>